

おうちの
地震対策
大丈夫？



今すぐ
分電盤の
見直しを!

地震時の
電気火災を
防ぐ!



感震ブレーカー

感震ブレーカーは内線規程「勧告」「推奨」の対象商品です。
勧告 地震時等に著しく危険な密集市街地 **推奨** 左記以外の地域
内線規程JEAC 8011-2016 1365-10より抜粋



首都直下地震の被害想定。

死因の約7割が火災です！

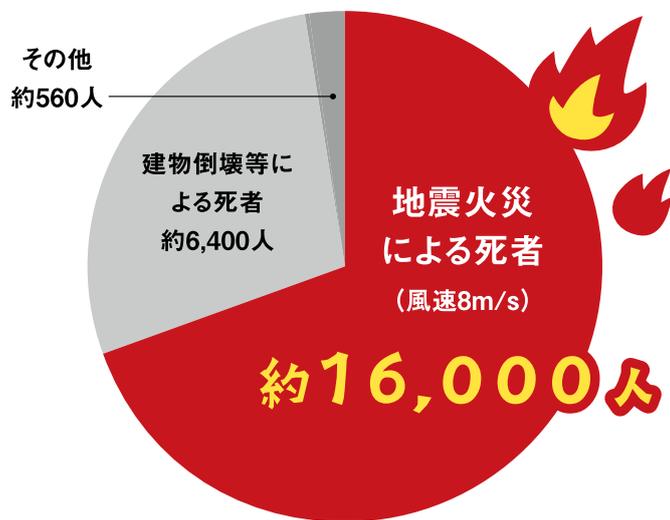


いつ大地震が起きてもおかしくない地震大国・日本。大切な住まいや家財、そして命を守るために、どんな防災対策を行っていくかはとても重要です。

グラフは30年以内に70%の確率で起きるとされている首都直下地震の想定死者数です。冬の夕方の場合、全体の約7割の16,000人が、**倒壊ではなく「火災」によって命を落とす**と予測されています。毎日を安心して過ごすためには、十分な耐震性に加え、地震火災を未然に防ぐ防火対策が必要です。

都市南部直下地震における死因の想定(最悪のケース)

■冬・夕方の場合



ちなみに地震火災は、一般の火災保険では補償されんぞ！

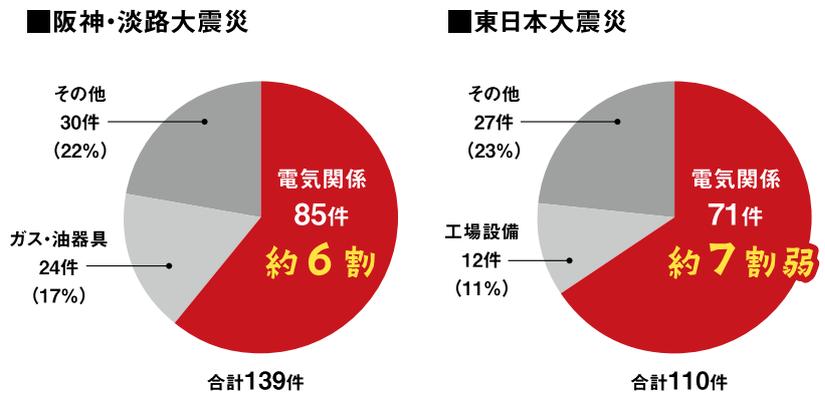
※出典：中央防災会議 首都直下地震対策検討ワーキンググループ「首都直下地震の被害想定と対策について(最終報告)」(2013年12月)

過去の大地震で発生した火災の 半数以上は**電気**が原因です！



阪神・淡路大震災や東日本大震災においても地震火災が多く発生しましたが、その約6割は「電気」が原因といわれています。首都直下地震では、約半数の世帯で停電が発生すると想定されており、地震直後の電気器具等の火災はもちろん、**電気復旧時に起きやすい「復電火災」への対策**も考えていく必要があります。

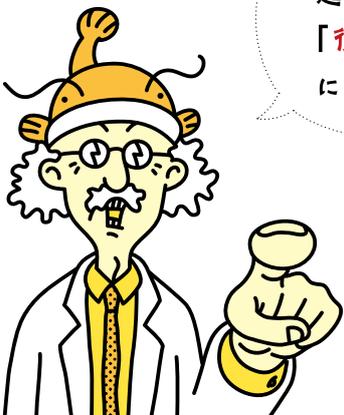
過去の地震火災の原因(出火原因が確認されたもの)



直後火災の例 復電火災の例

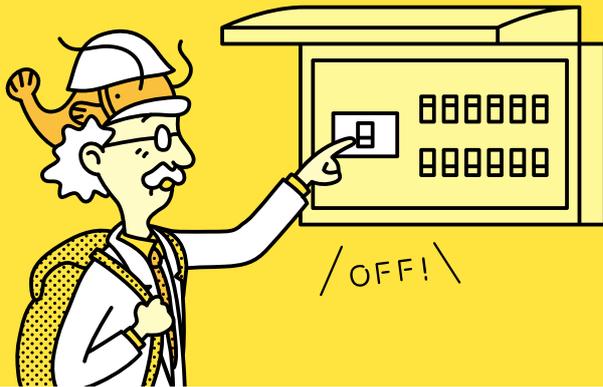


避難後に起きやすい「復電火災」に注意！



地震発生時にすべきことは、命を守ること。

そしてブレーカを OFFにすること!



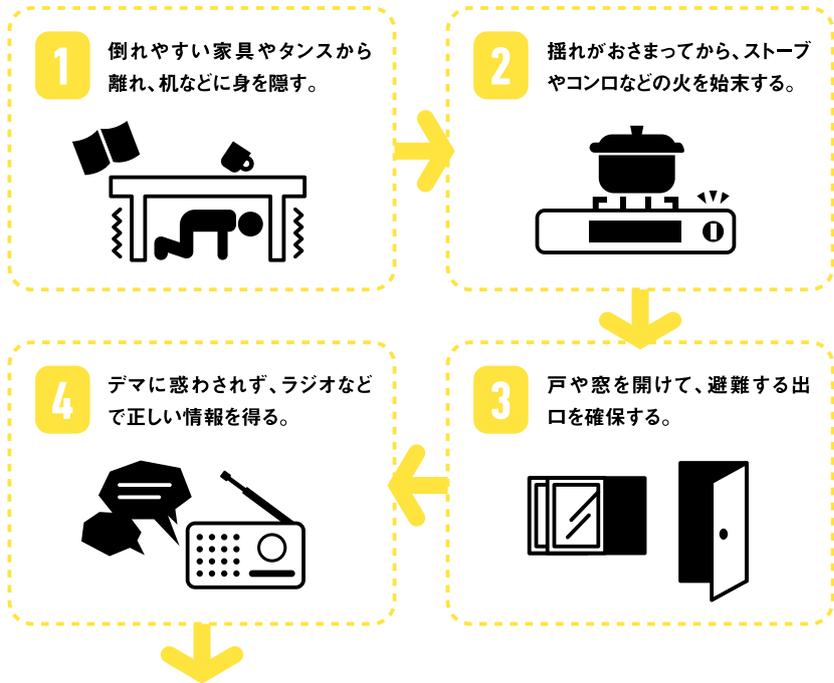
逃げる前に
OFF!

...なんて
できるかしら?



家にいるときに大地震が起きた場合、まずやるべきこと。それはもちろん「命」を守ることです。そして「ブレーカをOFF」にして、避難中の復電火災を防ぐのも大切な行動のひとつ。**帰る家が燃えてしまっは、長く辛い避難所生活を余儀なくされます。**しかし、パニック状態でブレーカを落とすのは至難の業。避難が優先されたり、家具などが散乱して分電盤に近づけなかったりと、様々な問題があります。

■地震発生時にすべきこと



耐震補強、転倒対策、防災グッズ。

次なる地震対策に、

感震ブレーカーがおすすめです！



こんなの
あるんだ！

知らなかった〜



感

震ブレーカーは、地震発生時に揺れを感知し、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。不在時はもちろん、避難時にブレーカをOFFにする余裕がない時に**電気火災**を防止する有効な手段です。

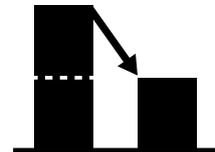
各自治体により、感震ブレーカーの設置にかかる費用の一部を助成しています。

○詳しくはお住いの自治体にご確認ください。

●首都直下地震の建物焼失を約5割減少。

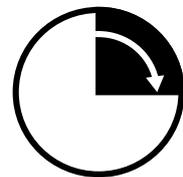
感震ブレーカーなどの設置を進めることで、火災による建物焼失などが約5割減少すると予測しています。

※平成25年12月 内閣府 中央防災会議
首都直下地震対策検討ワーキンググループより



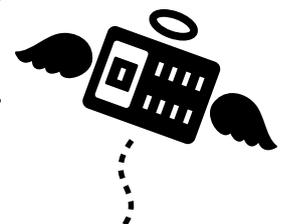
●普及率を10年間で25%以上にする目標を提言。

政府は木造住宅密集市街地で感震ブレーカーの普及率を10年間で25%以上にする目標を提言しています。



●ブレーカの交換目安は13年。

(社)日本電機工業会が発行した「住宅用分電盤用遮断器の更新推奨時期に関する調査(1996.3.1)」によると、ブレーカの寿命・取り換え推奨時期は製造後約13年です。



地震の揺れを感知し、ブレーカを自動でOFF。

感震ブレーカー 分電盤タイプ



主な感震ブレーカーの種類

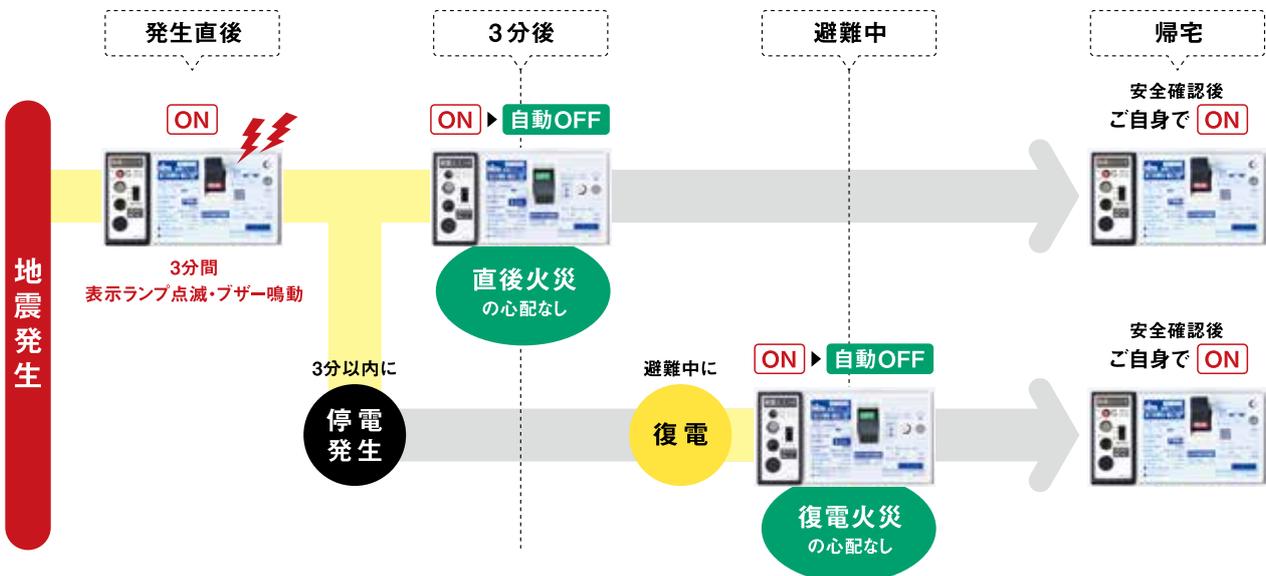
タイプ	分電盤タイプ			コンセントタイプ	簡易タイプ
特長	 内蔵型 後付型			 埋込型 タップ型	 おもり玉式 パネ式
遮断性能 [※]	高 ★★★			中 ★★	低 ★
予防範囲 [※]	家全体 ★★★			接続された家電のみ ★	家全体 ★★★
安全機能	照明確保 可			照明確保 可	不明
コスト目安	本体価格 約¥48,000～ (14回路の場合)	本体価格 約¥31,000～	本体価格 約¥20,500～	本体価格 約¥5,000～	本体価格 約¥3,000～
	電気工事必要			埋込型は電気工事必要	電気工事不要

※内閣府性能評価ガイドラインによる ○コンセントタイプ・簡易タイプは、弊社では取扱いしておりません。

日東工業は信頼性の高い「分電盤タイプ」をご提案します。

NITO 感震ブレーカー(分電盤タイプ)の動作フロー

震度5強相当以上の地震波を感知し、主幹ブレーカを自動遮断!



- 遮断までの設定時間が3分(初期設定)の場合
- 遮断時間「即」設定時に地震波感知した場合、表示ランプ点滅・ブザー鳴動を行わずブレーカを即時遮断します。

NITO 感震ブレーカーの特長

「一体化」でコストダウン

感震リレーとブレーカを一体化し、お求めやすくなりました。



「ランプ」で感知をお知らせ

地震波を感知して遮断した場合のみ、ブレーカ投入時に表示ランプが橙色に点灯します。



地震波感知により遮断した場合、ブレーカ投入時、表示ランプが(約10秒間)橙色に点灯。

選べる「作動開始時間」

主幹ブレーカを遮断するまでの時間を「3分」「1分」「即時」から選択できます。



- 3分** 3分/1分設定は、避難などに必要な照明などの電気を一定時間確保できます。
- 1分**
- 即時** 即時設定は、保安灯など安全対策を行った上で設定してください。

「3軸センサー」で感度UP

3軸加速度センサー採用により、横揺れも縦揺れも検出可能に。横向き設置も可能です。



横向き設置が可能

感震ブレーカーの設定に際しては、急に電気が止まっても困らないための対策と合わせて取り組むことが必要です。

- 感震ブレーカーが動作した場合、生命の維持に直結するような医療機器等への影響が考えられるため、使用にはご注意ください。
 - 夜間の照明確保のために、停電時に作動する足元灯や懐中電灯などの照明器具を常備しましょう。
- ★感震ブレーカーの設置に関わらず、地震時やその他の自然災害時にも大規模な停電が発生するおそれがあることから、平時から停電対策に取り組みましょう。

耐震対策等と合わせて取り組むとさらに効果的です。

- 避難路の確保等のために、建物の耐震化や家具の転倒防止等に取り組みましょう。
- 復電する場合には、事前にガス漏れ等がないことの確認や、電気製品の安全の確認を行ってください。
- 仮に、復電後、焦げたような臭いを感じた場合には、直ちにブレーカを遮断し、再度、安全確認を行い、原因が分からない場合には電気の使用を見合わせる必要があります。
- 定期的な作動性能の確認や、必要に応じて部品等の交換を行きましょう。

※経済産業省「感震ブレーカー普及啓発チラシ(平成29年2月更新)」を加工して作成。



新設用

HCD-MG 感震機能付ホーム分電盤

ドア付 プラスチック 露出・半埋込 共用型 ホワイト N9.5

感震機能付主幹ブレーカ



HCD3E6-302MG

ドア付

リミットスペースなし 全電力管内向

HCD形ホーム分電盤(ドア付)

分岐回路数 + 予備スペース	主幹容量	品名記号	寸法(半埋込寸法)mm			標準価格(円)
			ヨコ	タテ	フカサ	
14+2	40A	HCD3E4-142MG	356	325	124	48,000
18+2	50A	HCD3E5-182MG	392	325	124	52,500
22+2	60A	HCD3E6-222MG	428	325	124	58,000

住宅用分電盤高機能規格適合品(認定マーク付)



既設用

既設ホーム分電盤の種類(メーカー)に関係なく追加設置が可能です。

FPCD-MG MGユニット(感震機能付ブレーカユニット)

ドア付 プラスチック ホワイト N9.5

- 既設ホーム分電盤の一次側に追加設置する機能追加ユニットです。



FPCD3N6-MG(ドア付)

感震機能付サーキットブレーカ

機能追加ユニット
MGユニット

既設ホーム分電盤

感震機能付サーキットブレーカ

品名記号	引込開閉器	寸法(半埋込寸法)mm			標準価格(円)
		ヨコ	タテ	フカサ	
FPCD3N6-MG	60A	172	325	124	32,500

住宅用分電盤高機能規格適合品(認定マーク付)



既設用

日東工業製既設ホーム分電盤*に追加設置が可能です。

MG4 感震リレー

プラスチック 露出型 8GY 9,7/0.2

- トリップ方式が疑似漏電出力方式のため、主幹漏電ブレーカの交換が不要です。
- ブザーと警報接点出力機能付です。



感震リレーMG4

既設ホーム分電盤

感震リレー
MG4

品名記号	寸法(半埋込寸法)mm			標準価格(円)
	ヨコ	タテ	フカサ	
MG4	100	137	45	20,500

住宅用分電盤高機能規格適合品(認定マーク付)



*感震リレー(MG4)はプッチパネル(HCD形・HPD形・HCB形・HPB形・HSB形・HMB形)および安全ブレーカタイプ(HPA形・HCA形)専用品です。

詳細につきましては
ホーム分電盤カタログを
ご覧ください。

ホーム分電盤カタログ
(HPK-2 2019年7月発行)



日東工業(株)の全ての工場(本社・名古屋工場、
菊川工場、掛川工場、磐田工場、中津川工場、唐津工場、
栃木野木工場)東北日東工業(株)は、国際規格の
品質マネジメントシステムISO9001、環境マネジ
メントシステムISO14001認証取得工場です。



ホームページアドレス <https://www.nito.co.jp>

**安全に関する
ご注意**

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に
「取扱説明書」を必ずお読みください。

2019年10月発行

- 本書からの無断転載は固くお断りいたします。
- 当カタログ表記の「標準価格」は弊社希望価格です。
- 本文の価格には消費税および地方税は含まれておりません。
- 仕様などお断りなしに変更する場合がありますのでご了承ください。
- 本製品の故障や瑕疵により、弊社の予見の有無を問わず生じた二次損害につきましては、
弊社は一切の責任を負いかねます。
- 詳細などお問い合わせは、最寄りの弊社営業所へご連絡ください。

NITO 日東工業株式会社

〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地
TEL(0561)62-3111(大代)
お客様相談室/TEL(0561)64-0152
工場/名古屋・菊川・掛川・磐田・中津川・唐津・栃木野木
東北日東工業株式会社

K-269B 5110.4509 ADP
OM10ILCC2018